



69th

Business Report

株式会社クレディセゾン 営業のご報告

2018年4月1日～2019年3月31日〈第69期〉

Neo Finance Company in Asia

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

2019年3月より、代表取締役社長COOに就任いたしました山下昌宏でございます。

当社は「サービス先端企業」という経営理念のもと、中期経営ビジョン「Neo Finance Company in Asia」の実現に向け、クレジットカードやプリペイドカードなどの決済サービスを中心に、お客様の生活上のマネーイベントに関わる最適なサービスを提供していくファイナンスカンパニーへの転換に挑戦しております。

2018年10月、長年の経営課題であった共同基幹システムへの移行を完遂し、今後の事業成長に向けた新サービス開発を迅速に低コストで対応できる基盤構築を行いました。近年、キャッシュレス化の進展によるビジネスチャンスの拡大など、当社を取り巻く事業環境が大きく変化する中、経営体制を新たなステージへと移行し、成長戦略の推進と企業価値の向上を実現してまいります。

第69期(2018年4月1日～2019年3月31日)決算につきましては、2018年7月より「三井ショッピングパークカード《セゾン》」において「三井ショッピングパークアプリ」を使ったQRコード決済サービス「アプリde支払い」の開始に加えて、2019年1月より(株)ゆうちょ銀行が発行する「mijica(ミジカ) Visaデビットカード(プリペイド機能付き)」のシステム開発・運營業務を受託するなど決済サービス事業者としてお客様および提携パートナーのニーズを追求したサービスを提供することで利便性の高いキャッシュレス決済の拡大に努めました。

また、リース・信用保証・フラット35・資産形成ローン・家賃保証サービスなどのファイナンス商品の推進を通じてカードビジネスに依存しない収益力の多角化に継続的に挑戦いたしました。一方、海外戦略においては、タイの建設業界最大手であるSiam Cement GroupのSCG Trading Co., Ltd.および三井物産(株)と提携し、タイ国内の企業間取引におけるデジタル与信・決済サービスを提供する合弁会社「SIAM SAISON Co., Ltd.」を設立するなど、海外事業を将来の収益基盤の柱として位置づけ成長著しいアジア圏内において、各国の状況に即したリテール金融ビジネスへの本格的参入を推進いたしました。

これらの結果、当期における業績は、純収益3,048億55百万円(前期比4.0%増)、事業利益522億33百万円(前期比8.9%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益305億17百万円(前期比20.6%減)となりました。

経営理念「サービス先端企業」を実現し持続的な成長を実現していくためには、社員一人ひとりが新たな価値の創造と提供に積極果敢に挑戦し、イノベーションを起こしていかななくてはなりません。

社員全員が持てる能力を全開させ、充実感を持ちながら活き活きと働く組織であり続けるため、私たちはこれからもダイバーシティ&インクルージョンをより強く推進してまいります。そして、Environment(環境)・Social(社会)・Governance(ガバナンス)を意識した経営を実践し、これまでよりも便利で豊かな社会の発展に寄与することで、当社の持続的な企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、セゾンカードとUCカードのご利用とともに、一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2019年6月

代表取締役社長COO

山下昌宏

略歴

- 1981年 4月 当社入社
- 2003年10月 当社カード部長
- 2005年 3月 当社営業計画部長
- 2009年 4月 当社ソリューション三部長
- 2010年 6月 当社取締役
- 2011年 3月 当社カード事業部長
- 2012年 3月 当社常務取締役 カード事業部長(兼)アライアンス開発部 担当
- 2013年 3月 当社営業推進事業部 管掌(兼)AMEX推進部・アライアンス開発部 担当
- 2015年 3月 当社システム企画部・営業推進事業部 管掌(兼)カード事業部長(兼)アライアンス開発部 担当
- 2016年 3月 当社専務取締役 システム企画部 管掌(兼)カード事業部長(兼)アライアンス開発部・ペイメント営業部 担当
- 2018年 3月 当社戦略人事部・IT戦略部・営業推進事業部 管掌
- 2019年 3月 当社代表取締役COO(現任) 広報室、戦略人事部、ペイメント事業部、営業推進事業部 管掌

Neo Finance Company in Asia

Creating New Value Through Innovation.

Payment

安全性・利便性の高い
キャッシュレス決済の推進

高稼働・高単価が見込まれるプラチナカード・ゴールドカードなどの会員募集の推進、ビジネスをサポートする法人・個人事業主向けの会員募集を強化した結果、カード会員数は2,679万人（前期末比0.6%減）となりました。

また、「Apple Pay」「セゾンOrigami Pay」「UC Origami Pay」など、スマートフォン決済の登録・利用促進のほか、提携小売業を中心としたカード利用活性プロモーション、リボ払いやボーナス払いの訴求強化、公共料金や保険料などの継続的なお支払いにおけるカード決済を促進した結果、ショッピング全体の取扱高は4兆7,885億円（前期比2.3%増）となりました。

2018年10月には(株)Liquidの生体認証技術を用いたオンラインで完結する新たな本人確認手段の検討開始、2019年1月には(株)ゆうちょ銀行が発行する「mijica(ミジカ) Visaデビットカード(プリペイド機能付き)」において永久不減ポイントプログラムの提供やシステム開発・運営業務の受託など、お客様および提携パートナーのニーズを追求したサービスを提供し、安全性・利便性の高いキャッシュレス決済を推進しております。



Finance

マーケットニーズに即したファイナンス機能の提供

リース&レンタル

事業者の設備投資計画にあわせて、OA通信機器やLED照明などを中心に「ファイナンスリース」「事業用割賦」「レンタル」を提供しております。審査ノウハウと与信スピードを強みに、既存の主力販売店との共同キャンペーン実施などによる信頼関係強化や、新規重点販売店への営業強化に取り組んだ結果、債権残高は3,085億円（前期末比3.4%増）となりました。今後は、成長が予想される商材や業界におけるファイナンスニーズの取り込みなど、新規収益の創造に挑戦してまいります。

信用保証

個人向け証書貸付型フリーローンの保証事業を中心に、提携金融機関と営業・管理両面にわたり密接な連携を行い、商品勉強会の実施をはじめ、個人ローンの推進に向けたきめ細かな連携体制の構築に努めております。事業資金にも広げた「資金使途の汎用性」、WEB上で完結できる「手続きの簡便性」および「審査回答の迅速性」を兼ね備えたローン商品を通じて、地域金融機関とのきめ細かな連携体制の構築に努めた結果、提携金融機関403先（前期末差2先減）、保証残高3,466億円（前期末比0.6%増）となりました。

Solution

企業規模・ニーズに応じた最適なソリューションを提供

クラウド型経費精算ソリューション「SAP Concur」を提供する(株)コンカーなどと営業連携し、当社コーポレートカードと組み合わせた経費精算業務の大幅な省力化や個人事業主の事業費決済ニーズに対応するビジネスカード「セゾンプラチナ・ビジネス・アメリカン・エクスプレス®・カード」の拡販に取り組んだ結果、法人向けカードの取扱高は前期比14%伸長しております。

ファイナンス

「フラット35」では、住宅購入時の諸費用の資金ニーズに対応する「セゾンのホームアシストローン」を含めた「住宅ローンパッケージ」として住宅購入をサポートしております。スピーディな審査やニーズに応じた柔軟な対応、カード事業で培った安心感が評価され、住宅金融支援機構への債権譲渡済残高は7,646億円（前期末比28.8%増）となりました。「セゾンの資産形成ローン」は、マーケットニーズに応じた商品性のカスタマイズや勉強会を通じた提携先との連携強化により、貸出残高5,062億円（前期末比48.2%増）となりました。また、「セゾンの家賃保証Rent Quick」に加え、2018年9月より「フラット35」の新規契約のお客様を対象としたご優待サービス「SAISON ライフサポート」の提供、2019年1月より「セゾンのリフォームローン」の取り扱いを新たに開始し、賃貸から購入までをカバーする生活創造金融サービスの拡充に取り組んでおります。



Global

アジアでのリテール金融ビジネスの
推進を加速

ベトナムの「HD SAISON Finance Company Ltd.」では、二輪車や家電などの個品割賦事業を中心に展開し、営業拠点数・債権残高ともに順調に推移するなか、昨年より進めているクレジットカード事業の新規立ち上げに向けた準備を加速させております。また、シンガポールの「Grab Financial Services Asia Inc.」でのスマートフォンを活用したデジタルレンディング事業を東南アジア5ヵ国で開始するなど、各国での事業拡大に向けた取り組みを進めております。

さらに、2018年11月に設立したタイの「SIAM SAISON Co.,Ltd.」では、建設業界における資材の受発注や支払いのデジタル化による迅速で正確な与信・決済スキームを構築し、分割払いなどの幅広いBtoB金融サービスを開始いたしました。引き続き、「Neo Finance Company in Asia」の実現に向け、多様なファイナンス事業戦略により進出国の実態に即した金融ソリューションを提供し、各国の経済発展、国民の利益に寄与することを目指してまいります。



Internet

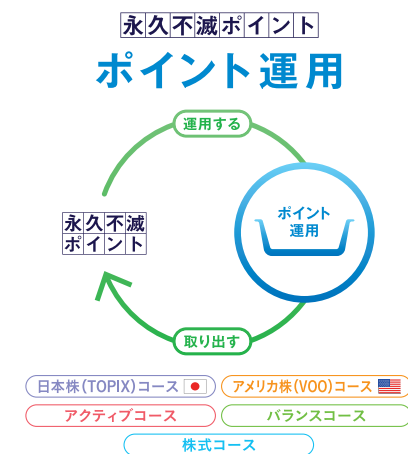
デジタルデバイス・顧客データを駆使したビジネス創造

デジタルデバイス・顧客データを駆使したビジネス創造の基盤となるネット会員の増強に努め、新規ビジネスのネット会員は1,582万人（前期末比5.4%増）、スマートフォン用アプリ「セゾンPortal」「UC Portal」のアプリ会員は549万人（前期末比37.9%増）となりました。2019年4月には「セゾンPortal」「UC Portal」のご利用会員様を対象に、利用実績に応じたクラス特典を提供する

Investment

永久不減ポイントでの
投資体験の拡大

永久不減ポイントを使った「ポイント運用サービス」では、「アクティブ」「バランス」「日本株(TOPIX)」「アメリカ株(VOO)」の4つのコースに加え、「つみたて機能」による長期投資体験、ロボットアドバイザーによる投資計画シミュレーションへの連携、実在する企業の株価と連動する「株式コース」の追加など、サービスの拡充とサイトの利便性向上を継続的に実施しております。多くのお客様にご好評をいただいております。投資を学び、資産形成への第一歩を踏み出すきっかけのサービスとして成長しております。



CSR

産学連携の取り組みを推進

2018年10月に学校法人立命館との包括協定、11月には国立大学法人神戸大学との連携協定を締結し、教育研究、次世代の人材育成を支援する産学連携の取り組みを推進いたしました。また、自然災害で被害にあわれた方々への永久不減ポイントやクレジットカード決済を通じた支援や、赤城自然園運営による環境保存活動やスポーツ・文化活動のサポート、さらに教育事業プログラムへの参画を通じ、次世代を担う子どもたちの成長や金融知識の拡充を支援し、激変する金融社会の持続的発展に貢献しております。

Diversity&Inclusion

全員活躍を目指した
キャリア支援と組織づくり

全員が持てる力を最大限発揮し、充実感を持ちながら活き活きと働く組織であり続けるため、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に取り組んでおります。「全社員共通人事制度」のもと、社員の能力や可能性をさらに引き出し、一人ひとりが新たな価値の創造と提供に向けて、果敢に挑戦できる環境づくりを進めております。また、より柔軟な働き方を可能にする各種制度(テレワーク、フレックス勤務など)の拡大や生産性向上を目指したスマートワークチャレンジの実施、健康経営の取り組み、社員の活躍を後押しするキャリア支援などを行っております。さらに、2018年11月に屋内農園型障がい者支援サービスを活用した「セゾンファーム戸田」を開設し、誰もが自分らしく活躍できる組織づくりを推進しております。



■ 中期経営ビジョン

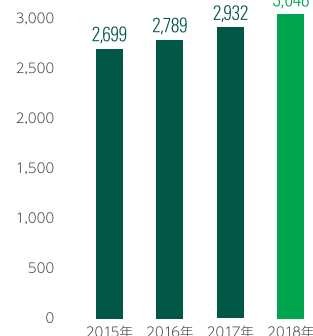
「Neo Finance Company in Asia」を中期経営ビジョンとして掲げ、『お客様と50年間を共に歩むファイナンスカンパニーへ～お金に関する「安心」と「なるほど」を～』をミッションステートメントとする2022年3月期までの中期経営計画を策定いたしました。

「Neo Finance Company in Asia」の実現に向け、クレジットカードやプリペイドカードなどの決済サービスを中心に、お客様の生活上のあらゆるマネーイベントに関わる最適なサービスを提供していくファイナンスカンパニーへの転換に挑戦することで、2022年3月期には連結事業利益600億円を目指してまいります。

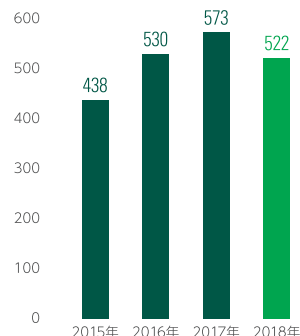
■ FINANCIAL DATA

経営成績

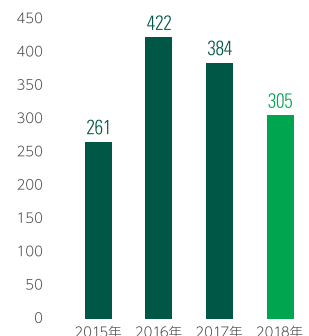
純収益



事業利益

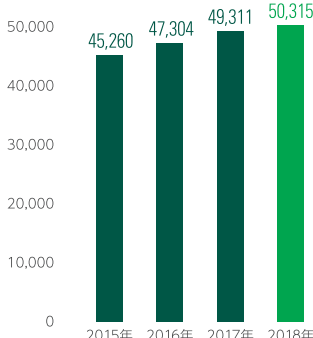


親会社の所有者に帰属する当期利益

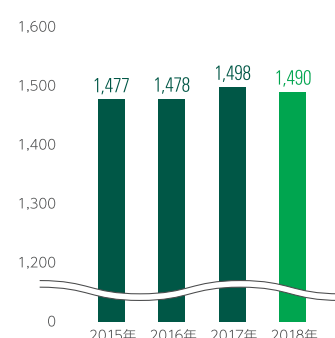


(単位: 億円、万人)

カード取扱高(単体)



カード稼働会員数(単体)



(注) 1. 当社は、2018年度より従来の「日本基準」に替えて「国際財務報告基準(IFRS)」を適用しております。上掲のグラフ中、2016年以前は日本基準に、2017年以降はIFRSに基づいて表示しています。

2. 日本基準の「営業収益」は「純収益」、「経常利益」は「事業利益」、「親会社株主に帰属する当期純利益」は「親会社の所有者に帰属する当期利益」となります。

Supporting Company

いつまでも挑戦する想いを、 わたしたちは支え続けています。

わたしたちはサッカー日本代表とともに成長し続けていきたいという想いから、2001年よりサポーターカンパニーとして、サッカー日本代表を応援しています。また、2014年からはアジアサッカー連盟(AFC)とのスポンサーシップ契約により、近年のアジア地域において絶大な人気を誇るアジアサッカー界も支援しております。日の丸を胸に、今日もサッカー日本代表が世界の舞台でチャレンジ続けるように。わたしたちもサービス先端企業として、さまざまなチャレンジを続けてまいります。



クレディセゾンは
サッカー日本代表のサポーターカンパニーです。

CORPORATE DATA

会社概要

(2019年3月31日現在)

商号	株式会社クレディセゾン Credit Saison Co., Ltd.
設立	1951年5月1日
資本金	759億2,936万円
従業員数	3,239名 他に嘱託、パート・アルバイトの期中平均雇用人員は647名(1日7.5時間換算)
本社	〒170-6073 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号 サンシャイン60・52F
主要な事業内容	①クレジットサービス事業(クレジットカード事業およびサービサー(債権回収)事業等) ②リース事業(リース事業) ③ファイナンス事業(信用保証事業およびファイナンス関連事業) ④不動産関連事業(不動産事業および不動産賃貸事業等) ⑤エンタテインメント事業(アミューズメント事業等)

役員

代表取締役会長CEO	林野 宏	常務取締役	三浦 義昭	取締役	富樫 直記(社外)
代表取締役社長COO	山下 昌宏	取締役	松田 昭博	取締役	大槻 奈那(社外)
代表取締役副社長	高橋 直樹	取締役	馬場 信吾	常勤監査役	村上 喜堂(社外)
専務取締役	山本 寛	取締役	磯部 泰之	監査役	笠原 智恵(社外)
常務取締役	水野 克己	取締役	足利 駿二	監査役	稲田 和房
常務取締役	岡本 龍成	取締役	林 郁(社外)		

※2019年3月1日付で代表取締役会長 前川輝之氏は辞任いたしました。2019年3月31日付で取締役 平瀬和宏氏は辞任いたしました。

株式の状況

(2019年3月31日現在)

発行可能株式総数:300,000,000株 発行済株式の総数:185,444,772株 株主数:14,391名

大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	28,801	17.63
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	14,872	9.10
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	8,516	5.21
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口9)	6,345	3.88
資産管理サービス信託銀行(株)(証券投資信託口)	4,692	2.87
(株)みずほ銀行	3,000	1.84
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口5)	2,719	1.66
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS - UNITED KINGDOM	2,680	1.64
JPモルガン証券(株)	2,613	1.60
JP MORGAN CHASE BANK 385151	2,511	1.54

※1. 当社は、自己株式を22,034,232株保有していますが、上記大株主からは除外しております。

※2. 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱所 (郵便物送付先) (電話照会先) (インターネットホームページURL)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031(9:00~17:00 土・日・祝日を除く) https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告(当社のホームページに掲載) https://corporate.saisoncard.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所
証券コード	8253

【株式に関する住所変更などのお届出およびご照会について】証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出およびご照会、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。
【特別口座について】株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様は、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいますが)を開設しております。特別口座についてのご照会、上記の電話照会先をお願いいたします。

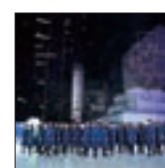


東池袋52

東京・東池袋 サンシャイン60の52階に本社を置く株式会社クレディセゾンおよび関係会社全社員の中から選ばれた、49名の女性メンバーによって結成された「東池袋52」。シングル5枚をリリースし、活動中!

Single 4曲収録

All Seasons Best「人生楽しい人の勝ち」



永久不滅ポイント

200pointで交換できます。

- ▶ 1st わたしセゾン
- ▶ 2nd なつセゾン
- ▶ 3rd あきセゾン
- ▶ 4th 雪セゾン

※5th Single「愛セゾン」は公式サイトにて公開中。